

高知県感染症発生動向調査（週報）

2022年 第35週 （8月29日～9月4日）

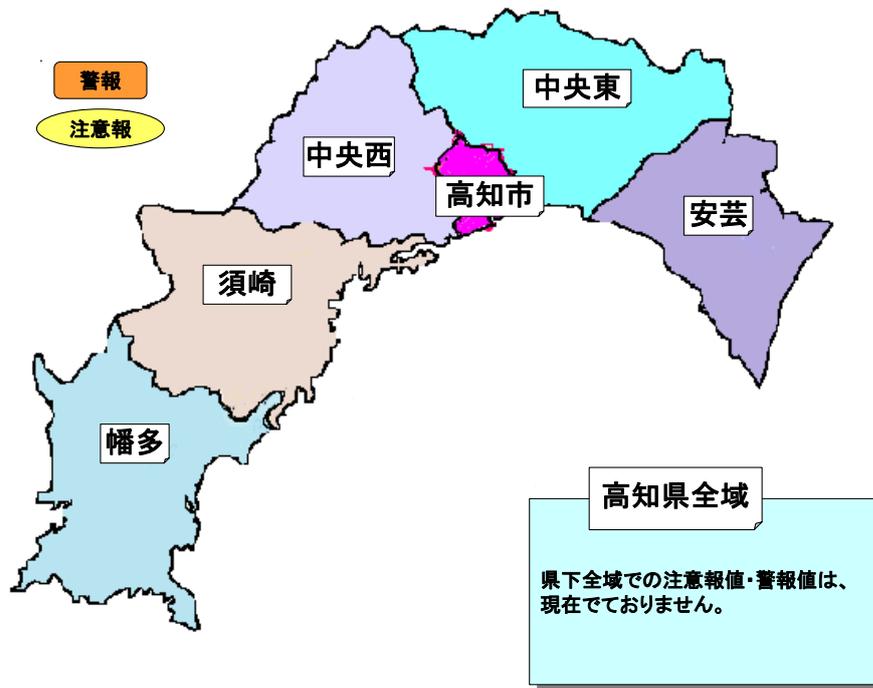
★県内での感染症発生状況

インフルエンザ及び小児科定点把握感染症（上位疾患5疾患）

↑：急増
 ↗：増加
 →：横ばい
 ↘：減少
 ↓：急減

疾病名	推移	定点当たり 報告数	県内の傾向
RSウイルス感染症	→	1.70	中央東、須崎で急減していますが、幡多で急増、高知市で増加しています。
感染性胃腸炎	→	1.33	高知市、中央東で減少していますが、安芸、幡多、中央西で急増しています。
手足口病	→	0.85	幡多、須崎で急減していますが、中央西で急増、高知市、中央東で増加しています。
突発性発疹	↑	0.37	中央西で急減していますが、県全域、高知市、安芸、中央東で急増しています。
ヘルパンギーナ	↗	0.26	須崎、幡多で急減していますが、中央西、中央東で急増、県全域で増加しています。

★地域別感染症発生状況



【感染症予防の基本】

咳やくしゃみの飛沫による感染症はたくさんあります。電車や職場、学校など人が集まる場所では「咳エチケット」で感染対策しましょう。

咳エチケット

- ・普段から皆が咳エチケットを心がけるとともにくしゃみを他の人に向けて発しないこと。
- ・咳やくしゃみが出るときはできるだけマスクをすること。
- ・手のひらで咳やくしゃみを受け止めた時はすぐに手を洗うこと。

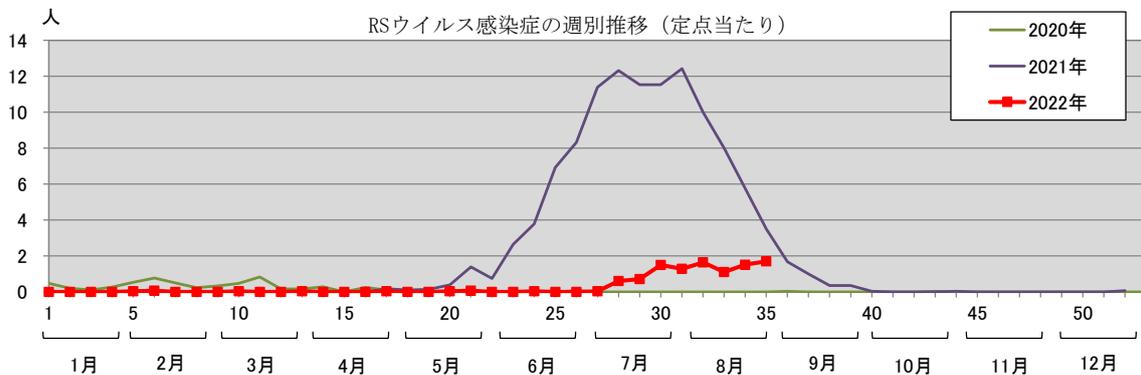
- ① 鼻と口の両方を確実に覆う
- ② ゴム紐を耳にかける
- ③ 隙間がないよう鼻まで覆う



★県内で注目すべき感染症（注意点や予防方法）

○RSウイルス感染症に気を付けて！

この病気は2日～1週間（通常4～5日）の潜伏期間の後に、軽い風邪様の症状で発症し、通常1～2週間で軽快しますが、授乳期早期（生後数週間から数ヶ月）に初感染した場合は、細気管支炎、肺炎といった重篤な症状を引き起こすことがあります。一方、年長児や成人は、感染しても症状が軽いことが多いため、気が付かずに感染源となることがあります。また、高齢者では急性の、しばしば重症の下気道炎をおこす原因となるため、長期療養施設では集団発生への注意が必要です。



<予防方法>

- ・現在、ワクチンはありません。
- ・咳エチケットと手洗いを心がけましょう。

患者の咳、くしゃみなどによる飛沫感染、感染している人との濃厚接触、ウイルスが付着した物品を触ることによる接触感染により感染するので、風邪と同様にマスクの着用（咳エチケット）と手洗いによる予防が有効です。乳幼児への感染を防ぐため、咳などの症状がある人になるべく接触させないようにし、看護する人も手洗いを十分に行ってください。

早産児や慢性呼吸器疾患を有するハイリスクな乳幼児の重症化を予防する方法として、パリビズマブ（抗RSウイルスヒト化モノクローナル抗体）の投与があります。（本剤の添付文書では、投与に際しては学会等から提唱されているガイドライン等を参考とし、個々の症例ごとに本剤の適用を考慮することとされており、保険適用となっています。）

ダニの感染症（SFTS・日本紅斑熱）に注意！

「日本紅斑熱」や「SFTS（重症熱性血小板減少症候群）」は屋外に生息するダニの一種で、比較的大型（吸血前で3～4mm）の「マダニ」が媒介する感染症です。

「マダニに咬まれないこと」がとても重要です。

マダニは、暖くなる春から秋にかけて活動が活発になります。人も野外での活動が多くなることから、マダニが媒介する感染症のリスクが高まります（全てのマダニが病原体を持っているわけではありません）。

【マダニに咬まれないために】

- 長袖・長ズボン・長靴などで肌の露出を少なくしましょう。
- マダニに対する虫除け剤（有効成分：ディートあるいはイカリジン）を活用しましょう。
- 地面に直接座ったりしないよう、敷物を使用しましょう。
- 活動後は体や衣服をはたき、帰宅後にはすぐに入浴し、マダニに咬まれていないか確認しましょう。
- ペットの散歩等でマダニが付き、家に持ち込まれることがありますので注意しましょう。

発熱等の症状が出たとき

野山に入ってからしばらくして（数日～数週間程度）発熱等の症状が出た場合、医療機関を受診してください。受診の際、発症前に野山に立ち入ったこと（ダニに咬まれたこと）を申し出てください。

- 重症熱性血小板減少症候群（SFTS）に関する Q&A（厚生労働省）
http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou19/sfts_qa.html
- 高知県衛生環境研究所 ダニが媒介する感染症及び注意喚起パンフレット
<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/130120/2015111600016.html>

★全数把握感染症

類型	疾病名	件数	累計	内 容	保健所
5類	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	1	5	80歳代 男性	中央東
	梅 毒	1	30	20歳代 男性	高知市

★定点医療機関からのホット情報

保健所	医療機関	情 報
中央東	高知大学医学部附属病院小児科	RS ウイルス気管支炎 1 例 (2 歳男)
	早明浦病院小児科	溶連菌感染症 1 例 (5 歳男) COVID-19 8 例 (1 歳女、4 歳女 4 人、5 歳女 2 人、8 歳男)
	JA 高知病院小児科	アデノウイルス咽頭炎 1 例 手足口病 1 例 インフルエンザ A 型 1 例 (4 歳男)
高知市	高知医療センター小児科	RS ウイルス 1 例 (3 か月男) hMPV 2 例 (1 歳男、3 歳男) サルモネラ 2 例 (3 歳男、7 歳女)
	けら小児科・アレルギー科	病原性大腸菌 (血清型不明) 2 例 (5 歳、11 歳) サルモネラ O9 腸炎 1 例 (41 歳) ノロウイルス胃腸炎 1 例 (1 歳) RS ウイルス気管支炎 17 例 (0 歳 2 人、1 歳 8 人、2 歳 4 人、3 歳 3 人) hMPV 気管支炎 1 例 (5 歳)
	三愛病院小児科	hMPV 2 例 (2 歳女、5 歳男)
	福井小児科・内科・循環器科	手足口病 4 例 ヘルパンギーナ 3 例
	ふないキッズクリニック	hMPV 感染症 1 例 (1 歳女)
	中央西	くぼたこどもクリニック
須 崎	もりはた小児科	8 月 29 日から休診中
幡 多	さたけ小児科	COVID-19 22 例 (1 歳から 15 歳)

★県外で注目すべき感染症

○無料の風しん抗体検査を実施しています

妊婦、特に妊娠初期の女性が風しんにかかると、生まれてくる赤ちゃんにも感染し「先天性風しん症候群」という病気にかかってしまうことがあります。風しんの予防には、ワクチンを接種し、風しんに対する免疫を獲得することが有効です。風しんに対する十分な免疫があるかどうかは抗体検査で確認することができます。赤ちゃんが生まれつきの病気にならないよう家族みんなで風しん抗体検査を受け、免疫がない場合は予防接種をうけることをご検討ください。

風しんは、今は成人に多い病気で、特に 10 代後半から 50 代前半の男性、20 代から 30 代の女性が多く発病しています。

特に昭和 54 年 4 月 2 日から平成 7 年 4 月 1 日生まれの男女は予防接種の接種率が低く、昭和 54 年 4 月 1 日以前生まれの男性は子どもの頃に予防接種を受けるチャンスがありませんでした。このことから、風しんの追加対策として、昭和 37 年 4 月 2 日から昭和 54 年 4 月 1 日生まれの男性には 2023 年 3 月 31 日までの間、無料の抗体検査及び予防接種（抗体検査で陰性の方を対象とする）が受けられるクーポン券が住民票のある市町村役場から発行されます。対象者の方は、まずは抗体検査の実施をお願いいたします。クーポン券の発行等についてはお住まいの市町村役場にお問い合わせください。

【無料の風しんの抗体検査について】

- 対象者**・高知県内在住（住所を有する者）の妊娠を希望する女性
 ・妊娠を希望する女性または風しんの抗体価が低い妊婦の配偶者など（生活空間を同一にする頻度が高い方。婚姻の届けを出していないが、事実上婚姻関係と同様の事情にある方を含む）

検査受付：実施医療機関ごとに異なりますので、受診を希望する医療機関に事前にお問い合わせください（住所を証明する書類（運転免許証や健康保険被保険者証等）を持参ください）。

検査結果：検査後 1～2 週間後に郵送もしくは再来院にてお知らせいたします。

●厚生労働省「風しんの追加対策について」（風しん抗体検査・風しん第 5 期定期接種受託医療機関）
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekaku-kansenshou/rubella/index_00001.html

●無料の風しん抗体検査の実施及び抗体検査の委託を受けた医療機関（高知県健康対策課ホームページ）
<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/130401/2020051200219.html>

●風しんの追加的対策 Q&A（対象者向け）<https://www.mhlw.go.jp/content/000493833.pdf>

●風しん Q&A2018 年 1 月 30 日改訂版(国立感染症研究所)
<https://www.niid.go.jp/niid/ja/rubellaqa.html>

★高知県の新型コロナウイルス感染症情報

高知県庁ホームページ：<https://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/111301/info-COVID-19.html>

高知県保健所別新型コロナウイルス感染症報告者数

			安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多	県外	総計	
8月	8	月	13	111	190	65	29	29		437	
	9	火	68	222	449	174	78	176	3	1,170	
	10	水	87	297	682	125	105	146	2	1,444	
	11	木	45	282	749	133	76	120	3	1,408	
	12	金	32	126	750	49	32	66	1	1,056	
	13	土	66	234	525	146	101	186	4	1,262	
	14	日	42	233	591	142	120	64	6	1,198	
	15	月	27	101	451	57	30	74	3	743	
	16	火	107	332	502	182	104	158	5	1,390	
	17	水	109	332	801	222	160	238	10	1,872	
	18	木	98	274	850	188	157	262	5	1,834	
	19	金	103	291	854	179	135	233	9	1,804	
	20	土	87	312	900	174	104	156	5	1,738	
	21	日	123	287	898	122	106	152	1	1,689	
	22	月	54	126	706	63	57	50	4	1,060	
	23	火	101	220	1051	275	109	196		1,952	
	24	水	132	335	1053	147	120	242		2,029	
	25	木	106	254	1000	174	108	174		1,816	
	26	金	108	303	1001	137	106	151	1	1,807	
	27	土	101	335	989	141	87	177		1,830	
	28	日	36	295	909	113	69	87		1,509	
	29	月	12	111	201	40	30	65	1	460	
	30	火	99	246	615	207	69	226		1,462	
	31	水	62	233	732	109	86	115		1,337	
	9月	1	木	50	164	621	141	87	82		1,145
		2	金	35	150	566	110	68	87		1,016
		3	土	48	144	349	100	64	89		794
		4	日	16	92	388	69	34	58		657
	総計			3,433	14,208	49,889	8,274	4,782	7,790	132	88,508

数字は各地域でその日陽性が確認された数
 総計はR2年2月28日以降の報告者数

発行：高知県感染症情報センター（高知県衛生環境研究所）
 〒780-0850 高知市丸ノ内2-4-1（保健衛生総合庁舎2階）
 TEL：088-821-4961 FAX：088-825-2869

この情報に記載のデータは 2022 年 9 月 5 日現在の情報により作成しています。調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがありますが、その場合週報上にて訂正させていただきます。

★高知県感染症情報
疾病別・地域別報告数

高知県感染症情報(56定点医療機関)

定点名	疾病名	保健所	第35週 令和4年8月29日(月)～令和4年9月4日(日)						高知県衛生環境研究所			
			安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多	計	前週	全国(34週)	高知県(35週末累計) R4/1/3～R4/9/4
インフルエンザ	インフルエンザ			1				1 (0.02)	1 (0.02)	137 (0.03)	13 (0.28)	1,661 (0.34)
小児科	咽頭結核熱			1	1			2 (0.07)	2 (0.07)	230 (0.07)	273 (9.75)	20,176 (6.43)
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎			1	1			2 (0.07)	1 (0.04)	660 (0.21)	228 (8.14)	32,835 (10.46)
	感染性胃腸炎	5	10	16	1		4	36 (1.33)	45 (1.67)	6,013 (1.92)	2,716 (97.00)	446,115 (142.07)
	水痘						1	1 (0.04)	3 (0.11)	149 (0.05)	90 (3.21)	7,757 (2.47)
	手足口病		4	15	2		2	23 (0.85)	28 (1.04)	10,397 (3.32)	126 (4.50)	82,048 (26.13)
	伝染性紅斑				1			1 (0.04)	1 (0.04)	16 (0.01)	13 (0.46)	1,321 (0.42)
	突発性発疹	1	1	8				10 (0.37)	5 (0.19)	734 (0.23)	326 (11.64)	33,099 (10.54)
	ヘルパンギーナ		1	3	3			7 (0.26)	6 (0.22)	2,465 (0.79)	60 (2.14)	18,734 (5.97)
	流行性耳下腺炎							()	()	94 (0.03)	21 (0.75)	3,069 (0.98)
	RSウイルス感染症		1	40	4		1	46 (1.70)	41 (1.52)	3,873 (1.24)	290 (10.36)	68,908 (21.95)
眼科	急性出血性結膜炎							()	()	1 ()	()	104 (0.15)
	流行性角結膜炎							()	()	143 (0.21)	15 (5.00)	3,947 (5.70)
基幹	細菌性髄膜炎		1					1 (0.13)	()	11 (0.02)	5 (0.63)	194 (0.41)
	無菌性髄膜炎							()	()	10 (0.02)	()	268 (0.56)
	マイコプラズマ肺炎							()	()	12 (0.03)	5 (0.63)	219 (0.46)
	クラミジア肺炎 (オウム病は除く)							()	()	()	()	19 (0.04)
	感染性胃腸炎 (ロタウイルスに限る)							()	()	3 (0.01)	8 (1.00)	74 (0.16)
計 (小児科定点当たり人数)	6 (3.00)	21 (2.79)	85 (9.44)	10 (5.00)	()	8 (1.60)	130 (4.75)			24,948	4,189 (148.23)	720,548
前週 (小児科定点当たり人数)	1 (0.50)	21 (3.00)	75 (8.28)	8 (4.00)	10 (5.00)	18 (3.60)		133 (4.92)				

注 ()は定点当たり人数。

高知県感染症情報(57定点医療機関) 定点当たり人数

定点名	疾病名	保健所	第35週						高知県衛生環境研究所			
			安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多	計	前週	全国(34週)	高知県(35週末累計) R4/1/3～R4/9/4
インフルエンザ	インフルエンザ		0.09					0.02	0.02	0.03	0.28	0.34
小児科	咽頭結核熱		0.14	0.11				0.07	0.07	0.07	9.75	6.43
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		0.14	0.11				0.07	0.04	0.21	8.14	10.46
	感染性胃腸炎	2.50	1.43	1.78	0.50		0.80	1.33	1.67	1.92	97.00	142.07
	水痘						0.20	0.04	0.11	0.05	3.21	2.47
	手足口病		0.57	1.67	1.00		0.40	0.85	1.04	3.32	4.50	26.13
	伝染性紅斑				0.11			0.04	0.04	0.01	0.46	0.42
	突発性発疹	0.50	0.14	0.89				0.37	0.19	0.23	11.64	10.54
	ヘルパンギーナ		0.14	0.33	1.50			0.26	0.22	0.79	2.14	5.97
	流行性耳下腺炎									0.03	0.75	0.98
	RSウイルス感染症		0.14	4.44	2.00		0.20	1.70	1.52	1.24	10.36	21.95
眼科	急性出血性結膜炎											0.15
	流行性角結膜炎									0.21	5.00	5.70
基幹	細菌性髄膜炎		1.00					0.13		0.02	0.63	0.41
	無菌性髄膜炎									0.02		0.56
	マイコプラズマ肺炎									0.03	0.63	0.46
	クラミジア肺炎 (オウム病は除く)											0.04
	感染性胃腸炎 (ロタウイルスに限る)									0.01	1.00	0.16
計 (小児科定点当たり人数)	3.00	2.79	9.44	5.00		1.60	4.60				148.23	
前週 (小児科定点当たり人数)	0.50	3.00	8.28	4.00	5.00	3.60		4.92				

病別年次報告数推移グラフ(インフルエンザ定点・小児科定点・眼科定点)

高知県感染症情報 疾病別年次報告数推移(2022年 第35週)

